

## <ベトナム・リサーチ・レポート>

# ベトナム FTSE による中間レビューで 9 月格上げが確定

4月7日（米国時間）に FTSE ラッセル（ロンドン証券取引所傘下の指数算出会社）は、ベトナム株式市場の格上げに向けた中間レビュー結果を開示した。開示文書によれば、ベトナムは中間レビューで目標とされていたグローバル証券会社へのアクセス面で満足の得られる進捗を示し、9月21日に第2新興国（セカンダリー・エマージング）市場への格上げが実施されることが確定した。

新興国市場への再分類は2026年9月から2027年9月にかけて4段階にわたって実施される予定である。2026年9月に10%、2027年3月に30%、同年6月に65%、同年9月に最終的に100%の組み入れとなる。組み入れの詳細は、各段階の前月下旬に判断する。ベトナム最大手の SSI リサーチと FTSE ラッセルが共同で発表したレポートによると、2026年9月からパッシブファンドだけの資金流入が17億米ドルと推定されている。FTSE ラッセルは、大規模なアクティブ運用も含まれた資金流入が最大60億米ドルを見込んでいる。

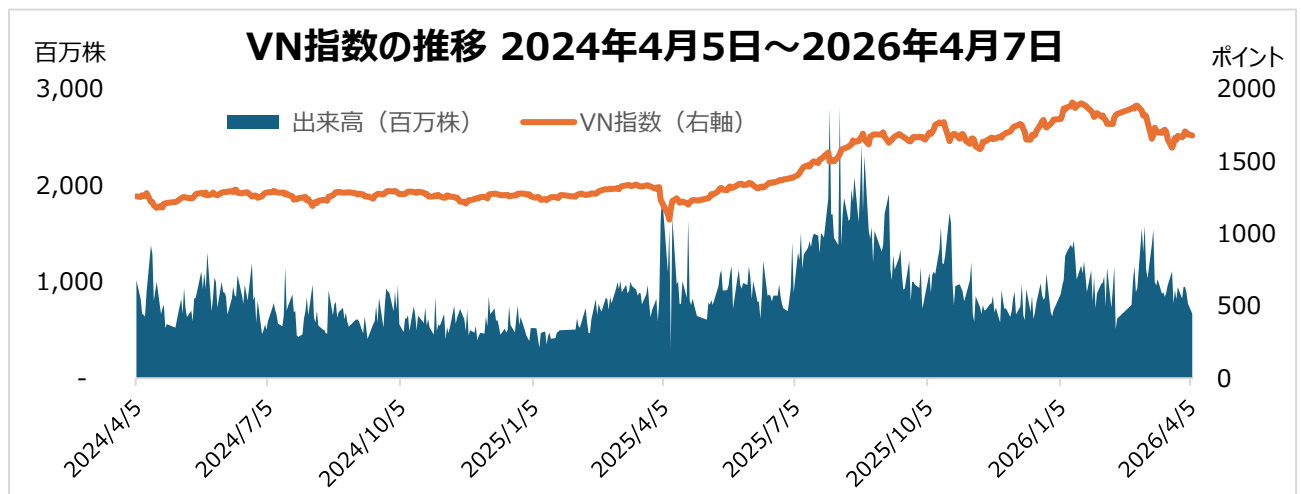
今般の格上げは、グローバル資金の流入を通じてベトナムの証券市場に追い風をもたらすことが期待される。①パッシブ資金の流入、②アクティブ資金の流入、③市場流動性の改善やバリュエーション水準の切り上げ、④金融センターとしてのベトナムの質と地位の向上、という展開になろう。

なお、今後米国の指数算出会社 MSCI によるベトナムの新興国市場への格上げに向けた「ウォッチリスト」入りが行われるかどうか注目される。

### FTSE 指数別のベトナム株式の予測ウェイト（段階的組み入れの最終段階）

0.350%	0.227%	0.037%	0.024%
FTSE エマージング ・オール・キャップ	FTSE エマージング 指数	FTSE グローバル ・オール・キャップ	FTSE オール ・ワールド
FTSE Emerging All Cap	FTSE Emerging Index	FTSE Global All Cap	FTSE All World

（出所） FTSE（2026年3月27日時点のデータに基づく）



（出所） ホーチミン証券取引所などのデータを基に CPVN 作成

#### <免責事項>

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。